



気づいた点・改善点など

～はじめての収穫と調理見学～

自分たちで育てたブロッコリーを初収穫♪

わくわくしながらハサミでキョキン！お料理のお手伝いで細かく割きました。

「小さいね。きのこみたい！」「ブロッコリーの匂いがする！」と楽しみ行っていました。

～お料理見学では～

「んっ～ いいにおい♪ おいしそ～」 「お腹空いてきた」

「さっきと色が変わってきた」「色が濃くなってきたね」「小さくなったね」

と興味津々。熟する事で、色や大きさが変わることに気づき発見を友だちと共有し楽しんでいました。観察力が鋭い子どもたちでした！

～試食タイム～

「カリカリしてる」「キュッキュッする」「ブロッコリーの味がする」「もっと食べたい」

「また大きくなったら食べよう！」としっかり味わい次への期待を膨らませていました。

活動を通して

・初めての収穫を行いました。ブロッコリーの生長の過程を振り返り、大きくなったことを喜び、大切に育てた事、食べるまでに時間を要する事、自分たちの食べている野菜も同じように育てられていることを考えながら、興味関心を深めていました。生長に合わせ、必要な物などを自分たちで設置し、収穫の喜びや感謝の気持ちを持ち楽しみ調理に参加したことで、より美味しくいただきました。

・野菜の水やりや草取りなど、こまめに世話をする姿が見られ、一日に何回もテラスに見に行き生長に興味関心と期待を持ちながら、日々の世話を楽しみ意欲的に行っていました。

・苗植え直後は、プランターをテラスの中央に置いていたが、子どもたちより「遠くて見えない」「いつも見ていたい」と声があがり、災害時の避難通路を確保できる位置で窓の近くに移動し、常に見える場所へと移動すると友だち同士で生長の様子を観察し話し、より楽しめていました。

・ブロッコリーは2種類の苗を植えたが、違いに気づき変化を楽しむ様子が見られ、生長が遅い苗を応援する姿が見られました。

・本棚に野菜の図鑑を置くことで、自然と友だち同士で図鑑を使い調べ生長に関心を深め、期待を持ち観察していました。本の取り合いが見られたため、古い図鑑を出すことで落ち着いて見る事が出来ていました。

<収穫・調理>

・調理を行うにあたり、栄養士に相談する日が前日となり慌しく準備をお願いしてしまい反省する。今後はゆとりを持ち相談し準備をお願いする。・収穫時、担任と一緒に包丁で収穫するため写真を撮ることが出来ないのもので、5歳児クラスの職員一人収穫時のみ手伝いをお願いした。今後同様に写真を撮る手伝いをお願いする。・収穫は、今後皆が体験できるよう順番に行っていく。

・調理を行う場所を油の飛びはねでのやけどの危険を考え、少し子どもとも距離をあけたが、あけすぎて見え辛くなってしまった。安全面を考慮しながら見やすくできるように考えていきたいです。

令和8年4月～5月

野菜の生長記録

<ブロッコリー>



★ちいさいきのこができた！

★ボールみたい！

★黄色いお花が咲いてる！

♪葉っぱがちがうよ！かたいよ！

♪大きさがちがうね

気づき:なんでかな？

・ブロッコリーは種類の違う苗を植えました。子どもたちに伝えていませんでしたが、生長とともに違いに気づき、しっかりと観察している事が伝わりますね！ さすが！毎日お世話で水やりをしてるからですね♪

・茎を見て「ブロッコリーがアスパラになった！」と不思議な事を… 「どこ？」と聞くと茎を指差し「？」確かにアスパラに見えなくもなく
子どもの目線、発想の豊かさに感心！
大人は頭が硬くなっているの、考えつきませんね。

「食べたらアスパラの味がするかな？」と興味津々！
「大きくなって収穫したら、食べてみようね！」と楽しみが増えました。⇒ 後日、調理師食べて味わい確かめたら、ブロッコリー味でしたよ♪

・子どもたちから「なんでちがうの？」「葉っぱがしわしわだよ」の問いに「同じ野菜でも仲間が違うと大きくなるなり方も違うんだよ」と話し、同じ4歳の友だちでも一人ひとり顔や体の大きさ、声、性格が違うように、野菜も一つ一つ大きくなる姿や味も違って同じ物はないんだよ」と話すと顔を見合わせて「ふーん」と分かったかな？

野菜も人と同じように個性があるのですね！みんな一人ひとり違うこと。同じではなくて良いんだよ。と違いを探していこう！と生長を見守っていました。

活動を通し

・普段のじっくりと座る活動が好きではない子どもたちが、世話を楽しみ集中し見つめ、苗の種類の違いや小さな生長の変化に気付く観察力に感心する。
・葉っぱのしわの寄り方や葉の硬さなどの違いを発見し、友だちに知らせ発見を共有する事を楽しんでいました。

